

編集後記

遊星人編集幹事の野津翔太です。今回の遊星人は火の鳥はやぶさ・火星衛星MMX二本立て・金星あかつきの連載記事に加え、海外研究記（フランス・パリ）・惑星科学フロンティアセミナー2025報告・TMT-ACCESSワークショップの紹介・EXPO2025イス館でのイベント紹介など、日本惑星科学会員が活躍する様々な活動の報告も含む充実したラインナップです。また、日本地球惑星科学連合2025年大会 学生優秀発表賞 受賞者紹介についても、受賞者の皆さんのコメント付きで掲載しております。2026年以降も引き続き奮っての記事投稿、お待ちしております。

2025年10月中旬から下旬にかけて、アメリカ東海岸に10日間ほど出張してきました。前半はボストン近郊ケンブリッジのハーバード・スミソニアン天体物理学センター（CfA）に滞在し研究議論やセミナー発表を行い、後半はアメリカ国内の都市間移動では珍しく鉄道（人生初のアムトラック乗車）で2時間半ほど北上し、メイン州ポートランド（オレゴン州の大都市ポートランドとは大陸の反対側にある別の街です）で “Astrochemistry in the Broadband Era -ngVLA & ALMA WSU” という将来計画議論を中心とした国際研究会に参加してきました。情報交換や研究議論・将来計画議論などを楽しみつつ終えた研究会最終日の夜、夕食に向かうためポートランドの街を歩いていたところ、街の中心部にある小さな

公園に日本の赤い丸型郵便ポストが2つも置かれているのを偶然発見しました。なぜこんなところに日本の郵便ポストが？と思い近づいたところ、ポストの横側に「姉妹都市の東京都品川区から5周年を記念して1989年に贈られたプレゼントである」旨が英語で記されていました。ホテルに戻った後に調べてみると品川区のウェブページに説明があり、1870年代に品川の大森貝塚を発見した考古学者・動物学者のエドワード・シルヴェスター・モース博士がメイン州ポートランド市出身だそうで、その繋がりで大森貝塚発見から約100年を記念し、1984年に品川区とポートランド市は姉妹都市となったそうです。その後、1989年にポートランド市内の旧郵便局跡地に公園を作ることになった際に、姉妹都市締結5周年を記念して品川区から丸型郵便ポスト2つが記念に贈られ、その後今に至るまで公園に設置されているとのことでした。日本でも見かける機会が少なくなった赤い丸型ポストを遠く離れたアメリカの地で見つけ、しかもそれは日本の考古学の基礎を築いたモース博士にちなみ贈られた36年前のプレゼントということで、旅先で少し心が温まる発見でした。今後も出張などで国内外を旅する機会には、旅の思い出となる様な、ちょっとした発見にも期待したいなと思います。（編集幹事野津翔太）